



学習のしおり

博物館学習小学校6年生用

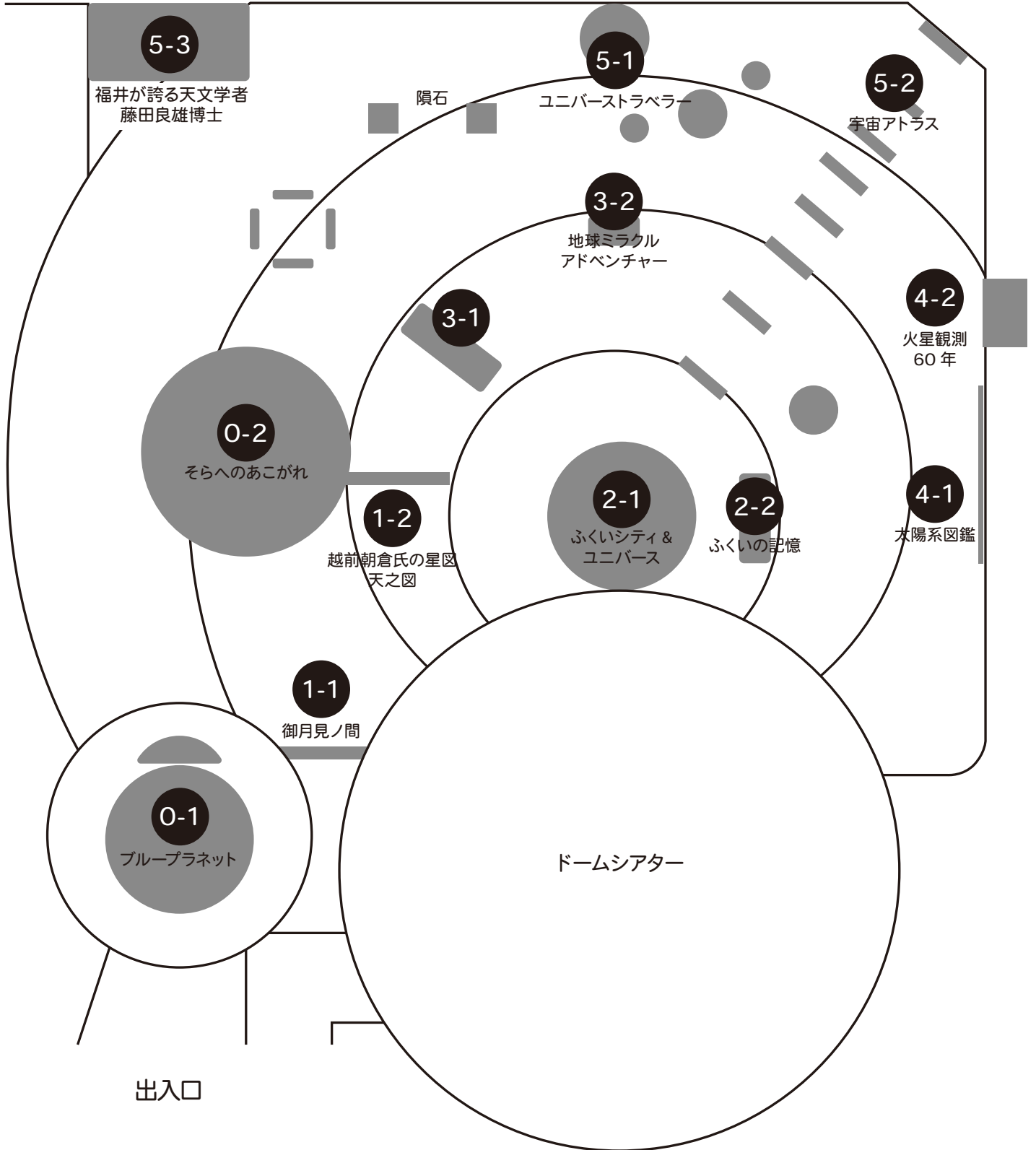


セーレン プラネット
福井市自然史博物館分館

小学校 年 組 番

名前

てんじ
展示室マップ

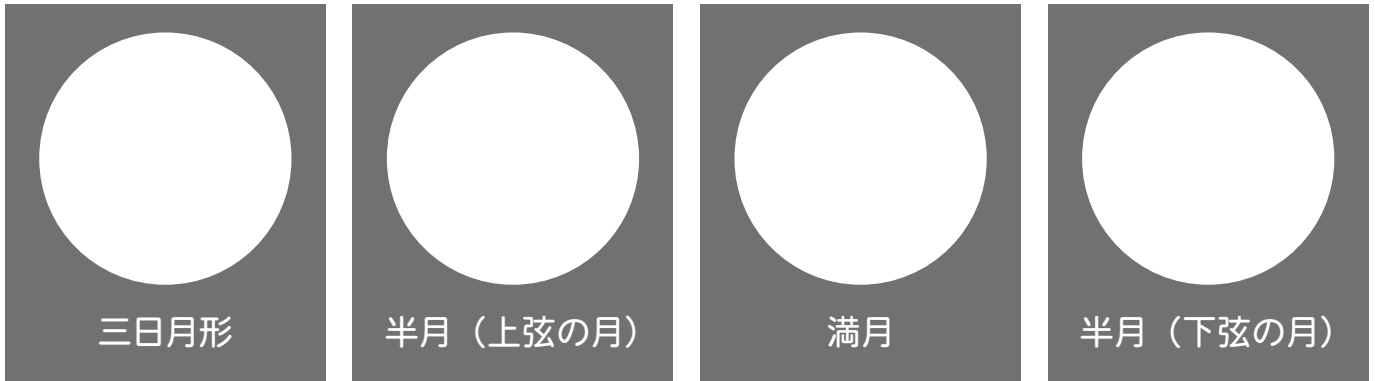


月について調べよう

↓ 展示番号をヒントに調べてみよう

1-1 御月見ノ間

- ① 月は毎日、形がかわります。三日月形、半月（上弦の月）、満月、半月（下弦の月）の形をかきましょう。光が当たっていない部分を黒く塗りつぶしましょう。



- ② 満月のもようはウサギやカニなどに見えます。どのように見るとウサギやカニに見えるのか、すがたを想像してなぞってみましょう。

ウサギ



カニ



- ③ 同じ日没の時間でも月の形によって、見える位置が変わります。太陽と月の位置を思い出しながら、下の（ ）の中に方位をかきましょう。

三日月のときは太陽に近い（ ）の空に見え、半月になると（ ）の空に見え始めます。そして満月になると（ ）の空にのぼってきます。

4-1 太陽系図鑑^{ずかん}

- ④ 月の白く見える部分にはたくさんのくぼみがあります。これを（ ）といいます。また表面にある平らな黒い部分を（ ）といいます。

- ⑤ 月と地球の大きさをくらべてみましょう。

月の赤道直径 - 約（ ）km 地球の赤道直径 - 約（ ）km

太陽について調べよう

4-1 太陽系図鑑

☆ () の中にあてはまる言葉を書きましょう。

- ⑥ 太陽は夜空に見える星と同じ仲間です。自分で光や熱を出しています。
表面の温度(光球)は約()℃です。

この太陽の表面には、黒い小さな模様が見えることがあります。この黒っぽい、しみのような模様を()といいます。

太陽系の惑星たちを調べよう

2-2 ふくいシティ&ユニバース

- ⑦ 太陽を、直径21mのセーレンプラネットの銀色のドームの大きさまでに小さくすると、地球は直径()cmになります。
地球は太陽から約()kmはなれたところをまわっていますが、同じように21mにまで縮めた太陽で考えると、地球はセーレンプラネットの銀色のドームから2.2kmはなれた場所を回っています。

4-1 太陽系図鑑

- ⑧ 下の文の()にあてはまる言葉を書きましょう。



- 水 星 --- 太陽にもっとも()ところにある惑星。クレーターがたくさんあります。
 金 星 --- 地表温度が()度もある高音の惑星です。
 地 球 --- わたしたちがすんでいる惑星。表面の()%が海におおわれています。
 火 星 --- 赤い惑星。火星の直径は地球の()ほどです。
 木 星 --- 水素を主成分とした()の惑星。惑星の中では一番()惑星です。
 土 星 --- 美しい()のある惑星です。
 天 王 星 --- 自転軸が()と大きく傾き、横だおしで回っています。
 海 王 星 --- 太陽から一番()ところにある惑星で、()年かかって太陽を一回りしています。

月の形の見え方

月は、自らは光を出しませんか、()の光が当たっている部分が反射して、明るく光って見えます。

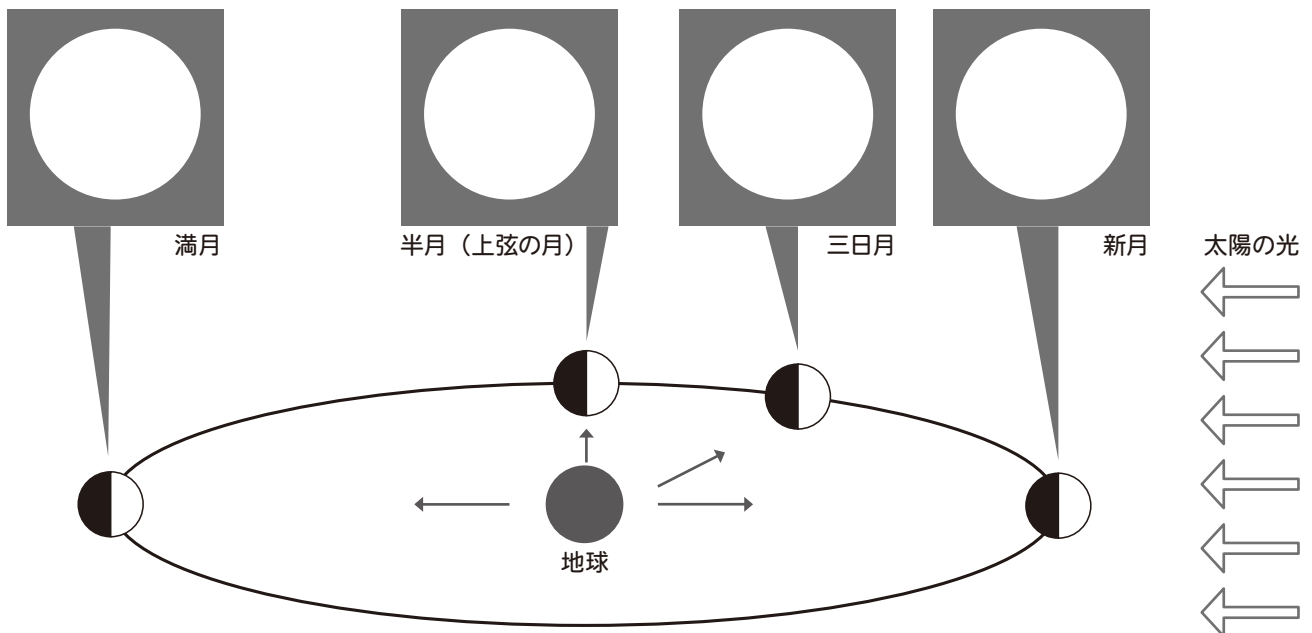
月は日によって形が変わって見えます。夕方、()の空で太陽の近くに見えるときは三日月のように細く、東の空で太陽と大きくはなれて見えるときは()に見えます。

太陽と月の位置関係

月の形が、日によって変わって見えるのは、太陽と月の()が毎日少しずつ変わっていくため、()が当たって明るく見える部分が、少しずつ変わるからです。

よって、月の光って見える側には、いつでも()があります。

太陽と月の位置関係を思い出して、地球から見た月の形を図の中に書いてみましょう。光が当たっていない部分を黒くぬりつぶしましょう。



太陽と月の表面

太陽と月の表面についてそれぞれ特徴をあげてみましょう。

太陽の表面：

月の表面：



チャレンジ

☆ 自分でテーマを決めて調べてみましょう。

テーマ例

- ・「いんせき隕石」とはどういうものだろうか。
- ・太陽と地球のきょり距離が「ちょうどいい」とはどういうことか。
- ・宇宙はどこまで広がっているだろうか。

テーマ)

分かったこと



観察カード

月 日 () 名前

()

()

()

予想

結果



メモらん

気づいたことを自由に書いてみましょう
